

2) Publication under JITSUKAI SHOWA 62-23682:

This disclosure is also characterised by a circular sewing attachment to be mounted at the right-hand side of the needle position.

Compared with our application, the disclosed structure will not only make cloth feeding work inconvenient but also obstruct smooth sewing operation.

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭62-23682

⑬ Int. Cl.

D 05 B 35/00

識別記号

庁内整理番号

A-6557-4L

⑭ 公開 昭和62年(1987)2月13日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 ミシンにおける丸縫いアタッチメント

⑯ 実 願 昭60-114532

⑰ 出 願 昭60(1985)7月25日

⑱ 考 案 者 広 瀬 友 直 東京都品川区上大崎3丁目14番35号

⑲ 出 願 人 晃信精密機械株式会社 東京都品川区西大井6丁目3番8号

⑳ 代 理 人 弁理士 牧 哲 郎 外2名

㉑ 実用新案登録請求の範囲

一方に画紙Aの落下孔8を穿つ主体1の左右の両脚を下向きに屈折し、主体の一方の脚片2には先端に止板3を有する螺子杆14を螺入すると共に主体1には左右摺動自在に磁性体製の摺動板4を係合し、摺動板の中央には裏面より画紙Aの針5を上向きに挿通し、しかして裏面に磁石7を固着するキャップ6にて針5を被覆して成るミシン

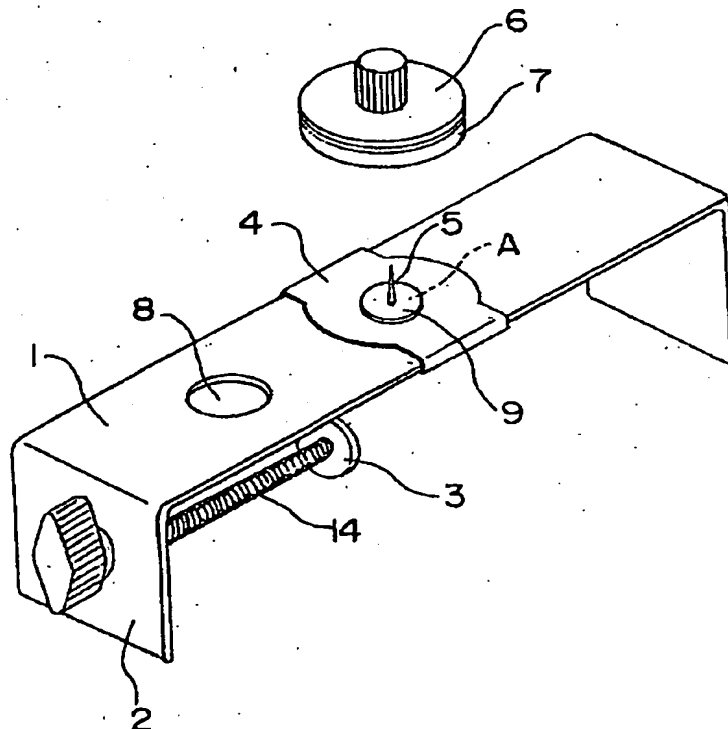
における丸縫いアタッチメント。

図面の簡単な説明

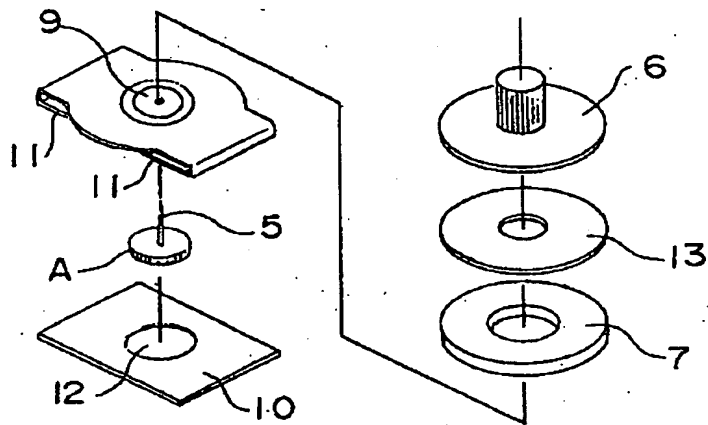
第1図は本考案実施例のキャップを分離した斜視図、第2図は摺動板とキャップの分解斜視図、第3図は本考案の使用状態の斜視図。

1は主体、2は脚片、3は止板、4は摺動板、5は針、6はキャップ、7は磁石、8は落下孔、14は螺子杆。

第1図



第2図



第3図

